

埼玉県 排出量取引セミナー2015

第一計画期間のクレジット購入について



三菱UFJリース株式会社

環境・エネルギー事業部 オフセットサービス室

TEL:03-6865-3023 FAX:03-6895-5312

mail :offset-2@lf.mufg.jp



1. 三菱UFJリースの会社概要
2. クレジットの需給について
3. 第一計画期間のクレジットの購入（販売）について

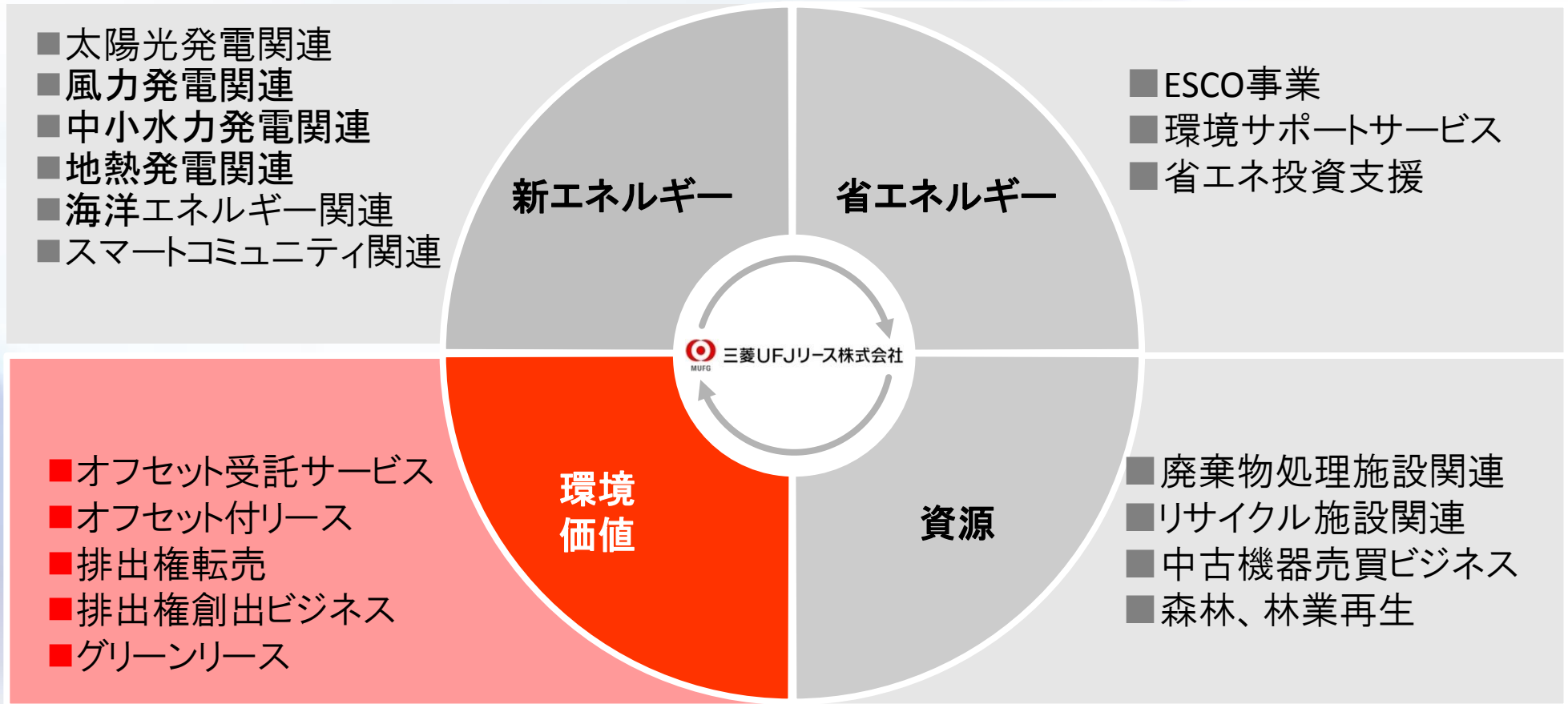
1. 三菱UFJリースの会社概要

三菱UFJリースについて

会社概要(2015年9月末現在)

- 会社名 三菱UFJリース株式会社
(Mitsubishi UFJ Lease & Finance Company Limited)
- 本社所在地 東京都千代田区丸の内1-5-1
- 設立 1971年4月12日
- 資本金 331億円
- 従業員数 連結2,825名、単体1,310名

三菱UFJリースの環境関連ビジネスOUTLINE



三菱UFJリースの排出権関連ビジネスのご案内

1. カーボンオフセット付きリース

2008年10月より、カーボンオフセット付きリース「カーボンナチュラルリース」(登録商標)の取扱いを開始。

2015年3月末時点実績 契約件数:約2,180件、償却済排出量:約6,300t-CO₂

2. カーボンオフセット受託サービス

企業の環境貢献活動をサポートする「オフセットプロバイダー」として専門部署を立ち上げ。

2015年3月末時点実績 契約件数:約256件、償却済排出量:約34,700t-CO₂

「カーボンオフセット認証」については、第1号案件を支援、以後多数の実績があります。

3. 排出権創出支援サービス

「東京都環境確保条例」、「J-クレジット制度」など様々な制度を活用し、省エネ投資促進の積極的な取り組みを支援いたします。

4. 排出権転売サービス

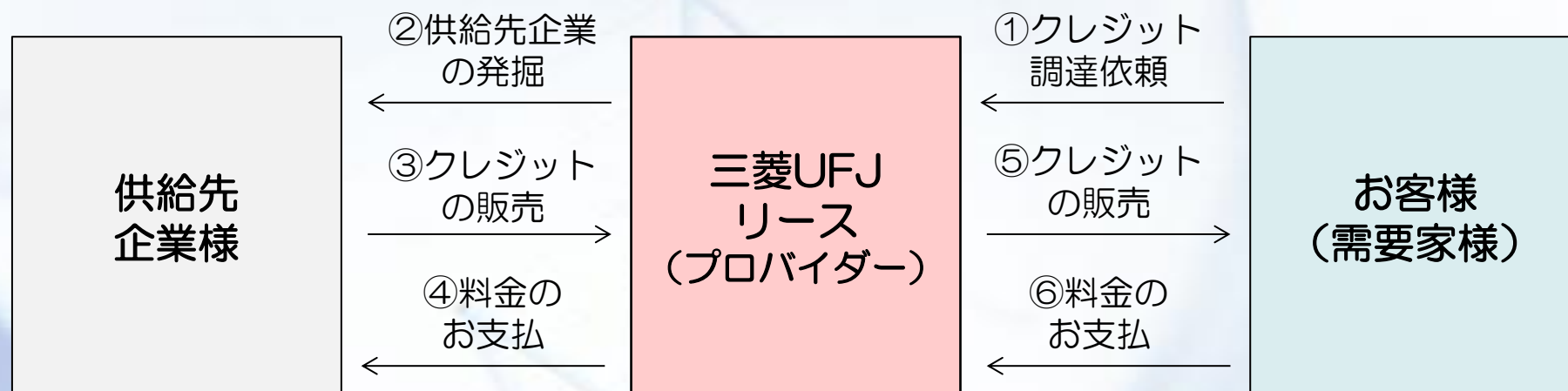
排出権のご購入をお考えのお客様へ、排出権の調達をサポートいたします。

取扱排出権: CER、J-クレジット、JAA、東京都・埼玉県条例クレジット、など

環境価値を活用して、企業の環境貢献活動をバックアップ

埼玉県条例における三菱UFJリースの役割

- 排出権（クレジット）に関する**転売事業**を行います。



【取り扱う排出権（クレジット）】

超過削減量

中小クレジット・再エネクレジット
森林吸収クレジット

2. クレジットの需給について

クレジットの需給について

第一計画期間の推計

単位：万トン

項目	説明	H27.1(参考)
クレジットの 需要見込量	第一計画期間の義務履行に際してクレジットの購入等が必要となる量	約30
超過削減量の 発行見込量	第一計画期間中に発行されうる超過削減量の総量	約570

※2015年1月27日開催 埼玉県「排出量取引セミナー」にて配布された資料より 抜粋

クレジットの需要が30万トンに対し、超過削減量の発行ポテンシャルは570万トン以上。すでに1：19の供給過剰です。

クレジットの販売・購入のマインドについて

超過削減量の供給先企業様と需要家様のマインドはこのように変化してきました。

【供給先企業様】

【需要企業様】

売却益を見込んで設備投資もした。
ぜひ販売したい。

【3年前】

設備投資もできないし、クレジットは高いらしい。他の企業はどうするのかな？

供給過剰らしい。価格が下がってきた。
売ればラッキーだ。

【昨年】

供給過剰らしい。価格が下がってきた。
少量だからすぐ買えるし、もっと待とう。

思ったより少量取引ばかりだ。
低価格で少量の取引をするのはコスト倒れ。
もう第2期へバンキングしよう

【現在】

価格はもう底値にきたらしい。
でも、少量だと売ってくれるところがない！

需要と供給の時期にミスマッチの状況が継続しています。



3. 第一計画期間のクレジットの購入について

少量のクレジットの購入の仕方①

第1期で未達の場合は、思い切った削減計画をしなければ第2期も未達になります。

第2期分も検討のうえ、合わせて購入されてはいかがでしょうか

あまりに少量の場合、割高になってしまいます。
第2期間の削減計画でも未達になる部分の一部を第1期分と合算して購入することにより、購入単価を引き下げることが可能です。

販売を希望する事業者は、できるだけ事務コストをかけずに販売したいと考えています。1トンあたりの単価よりも1回に係るコストのほうが、販売価格の決め手になります。

少量のクレジットの購入の仕方②

ほんの少量でのクレジットであれば、森林吸収クレジットを購入し、CSRを重視する方法もあります。



あまりに少量の場合、超過削減量であっても割高になります。

思い切って、地域貢献や自然環境保護を目的としたクレジットを購入、公表してはいかがでしょうか？

クレジットの購入時期に関する問題点の整理

① 2015年度中に購入する場合。



『購入量の決定～見積取得～売買契約～振替申請～支払～義務充当』の各手続きを、「どのタイミング」で行うのかを早めに決定しましょう。決算月（例えば、2016年3月末）を跨いでのお手続きと財務諸表への影響については、事前に会計士などにご確認ください。

② 2016年9月までに購入する場合。



埼玉県の排出量取引は、購入契約を締結後、義務充当口座に移転完了するまで、2か月近く時間を要する可能性があります。整理期間の終了間際でお手続きを実施すると、間に合わない可能性があるため、注意が必要です。

購入量/購入時期を決定した次のステップ

購入量と購入時期を決めた後は・・・



購入量を決めたのだけれども、これからどうすればよいのだろうか？



三菱UFJリースに一度ご相談ください。

クレジットの供給先を見つけること、その価格を直接交渉することなど、お客様ご自身で取り引きを実施するのは大変です。

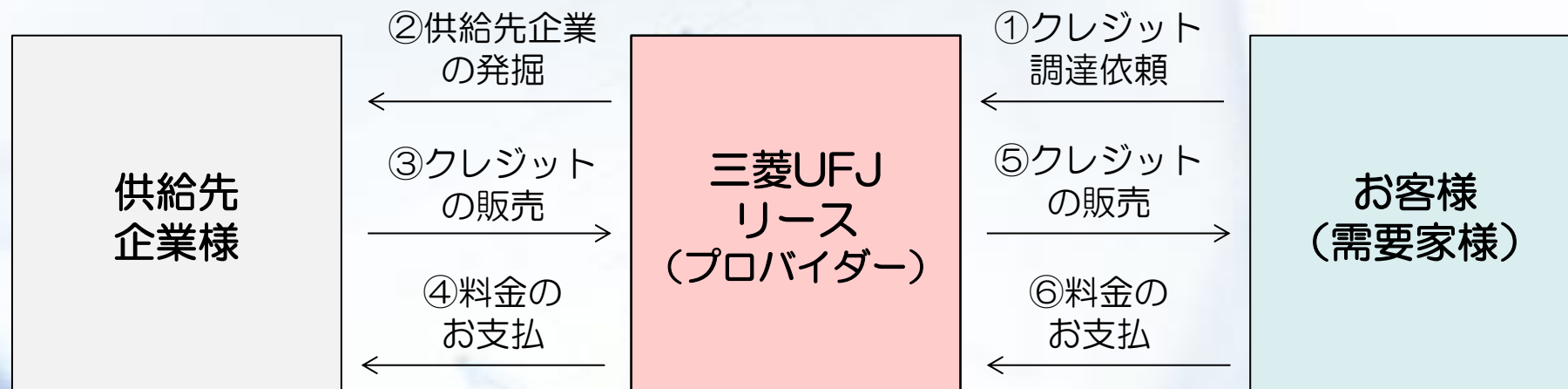
弊社にご相談いただければ、

- ① お客様の条件/目線にあうクレジットを弊社が探し、
- ② お客様に代わり価格の交渉等を行わせていただきます。

時間に余裕を持った検討をされることをお勧めします。

三菱UFJリースのサービスによるメリット（超過削減量）

転売契約によって排出権（超過削減量）を調達致します。



メリット①

クレジット購入先について、探索/選定の必要がありません。
クレジットの出所について気にする必要がなくなります。

メリット②

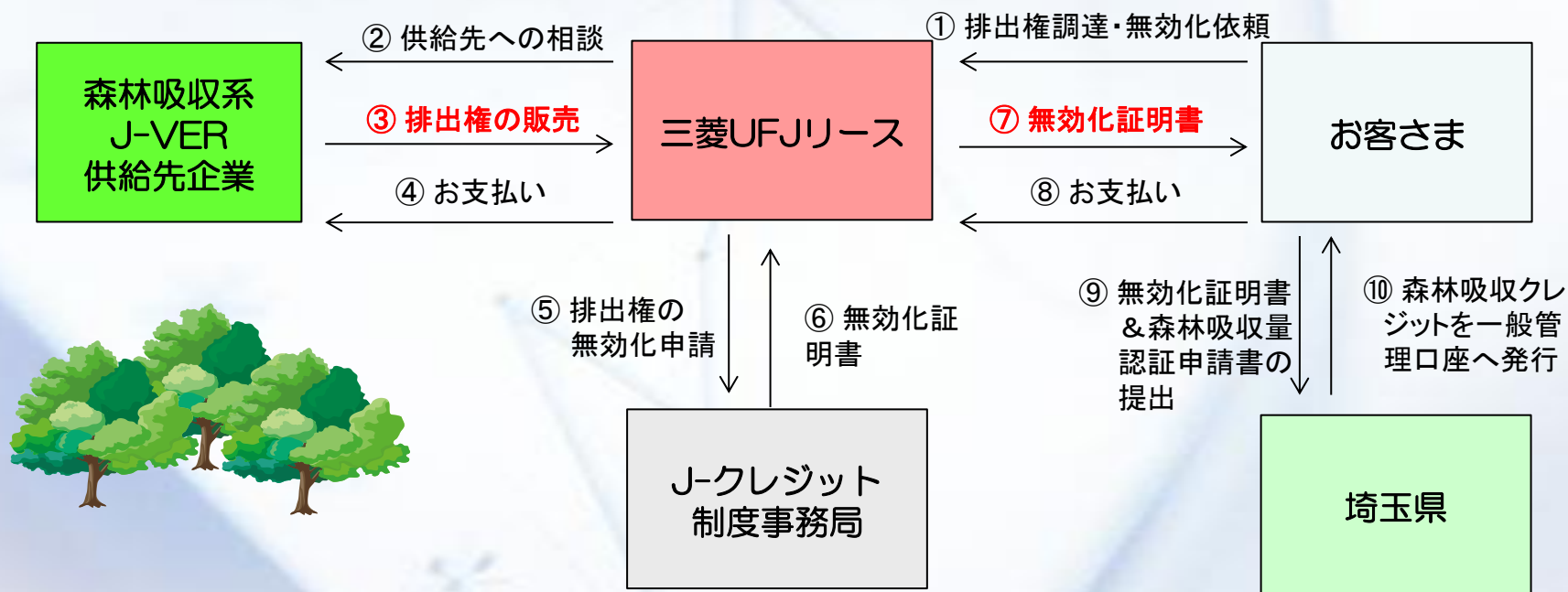
クレジットは相対取引となる為、クレジット購入に関する交渉は煩雑になりがちです。
プロバイダーの利用により、円滑な取引が可能となります。

メリット③

売買契約書の手続や、会計・税務処理の方法等について、専門的なアドバイスを受けることが可能です。

森林吸収クレジットを利用するスキーム

三菱UFJリースでは、全国の森林吸収クレジット70か所以上と取引実績があります。ご希望の地域のクレジットを調達致します。



最後に

お客様社内での予算承認の為の社内説明等も実施させていただきます。

お気軽に三菱UFJリースまでご相談ください。

- ・ 本資料により、お客様と三菱UFJリース株式会社の間には何ら委任その他の契約関係が発生するものではなく、弊社が一切法的な義務・責任を負うものではありません。本資料はお客様のために、またお客様内部で利用することを目的として、特定の取引が実行可能であるかにつき、仮に作成されたものであり、確定的なものではありません。本資料は弊社が信頼に足るとされる公開情報そのほか弊社が適法に入手した情報に基づき作成しておりますが、弊社はその正確性、完全性および信頼性を保証するものではありません。また、本資料は将来の予測を示唆、保証するものではありません。
- ・ 本資料に関連して生じた一切の損害については、弊社は責任を負いません。
- ・ その他、本資料に掲載された税務・会計・法務等に係わる事項に関しては、予めお客様の顧問税理士、公認会計士、弁護士等の専門家に相談の上、お客様の責任においてご判断いただきますようお願い申し上げます。
- ・ 本資料の本来の配布先でない第三者からの訴訟に対して何ら責任を負わず、またいかなる問い合わせにも応じかねます。
- ・ 本資料は弊社の著作物であり、著作権法により保護されております。弊社の事前の承諾なく、本資料の全部もしくは一部を引用または複製、転送等により使用することを禁じます。

Copyright 2008 Mitsubishi UFJ Lease & Finance Company Limited. All rights reserved.

〒100-8462 東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング
三菱UFJリース株式会社